令和3年10月31日

衆議院小選挙区選出議員選挙 選挙公報

兵庫県第三区

発行者 兵庫県選挙管理委員会

自民党の重点政策

日本を守る責任

1. 感染症から命と暮らしを守る。
2. 新しい資本主義で分厚い中間層を再構築する。全世代の安心感が日本の活力に。
3. 国の基、農林水産業を守り、成長産業に。
4. 日本列島の隅々まで、活発な経済活動が行き渡る国へ。
5. 経済安全保障を強化する。
6. 毅然とした日本外交の展開と国防力の強化で、日本を守る。
7. 教育は国家の基本。人材力の強化、安全で安心な国、健康で豊かな地域社会を目指す。
8. 日本国憲法の改正を目指す。

自民党

元経済産業副大臣 元環境副大臣

激戦!!引き続き国会へ!! お願いします!!

自由民主党 岸田文雄 高市早苗 河野太郎 野田聖子

せきよしひろ

●昭和40年6月生まれ●関西学院大学経済学部卒●イギリス国立ウェールズ大学院修了(MBA)●三井住友銀行勤務(17年間)●平成17年衆議院総選挙で初当選(当選4回)●環境副大臣、経済産業副大臣、自民党副幹事長等要職を歴任。

自民党公認 公明党推薦

せきよしひろ

コロナ感染症に打ち勝ち、経済再生へ!!

さあ、日本を大きく前に!!

日本は世界第三位の経済大国。しかも国家の安全保障や他国との外交、更には少子高齢化対策や文化やスポーツの振興など、世界規模の超大国です。

このような非常に高レベルな国家の運営は、困難を極めます。一両日の取り組みでできるようなものではありません。日本国内と世界全体とを、くまなく見渡す政治手腕と経験が必要です。

せきよしひろは、初当選以来四期十数年間、経済産業副大臣、環境副大臣等の要職を務め、大きな成果を数々残してまいりました。しかも今、五十六歳の働き盛り。日本の政治家として最も力を発揮できる世代の一人へと、須磨区、垂水区の皆さまに育てていただきました。

コロナ感染症に打ち勝ち、日本と神戸の経済を再生するために、せきよしひろに、引き続き国会で働く機会をお与えください。よろしくお願いします。

比例代表は日本共産党へ

赤田かつのり

いのちを大切にする政治へ チェンジ!

神戸市議の時代、国保料などの値上げや病院のベッド数削減など反対してきました。中小業者の営業支援、少人数学級実現を求めてきました。

9年間の自民、公明政権に審判をくだす選挙です。政権交代を果たし、命と暮らしを守る政治を実現しましょう。

略歴 1967年(昭和42年)8月生まれ、市立乙木小学校・垂水東中学校、県立農田高校卒業、1992年大阪教育大学・大学院修士課程修了(教育学修士)、日本共産党神戸市会議員を3期務める

Twitter

ワクチン 医療支援 補償

コロナ対策は 大規模検査 で感染抑え込みへ

1 命と暮らし何より大切に

- ●医療・介護・障害福祉・保育などケアに手厚い社会に
- ●学費半額。最低賃金時給1500円。人間らしく働けるルールつくる
- ●「消費税は減税、富裕層に負担」が世界の流れ。日本も消費税5%に減税、税金を公正に
- ●教員を増やし、少人数学級実現を

2 STOP気候危機

- ●2030年度までにCO_2排出50~60%削減。(2019年度比)原発、石炭火力ゼロ
- ●脱炭素社会の実現で持続可能な成長に道ひらく

3 「ジェンダー平等の日本」に

- ●男女の賃金格差(生涯賃金で約1億円、主要国でワースト2位)ただす
- ●選択的夫婦別姓、同性婚認める法改正、性暴力の根絶、政治分野のジェンダー平等推進

4 憲法9条いかした平和外交

- ●核兵器禁止条約に署名・批准、「核兵器のない世界」の先頭にたつ政府を
- ●「異常な米国いいなり」ただす
- ●沖縄辺野古新基地建設の中止

Revolution JAPAN NEW WAVE

未来を見据え、世界で勝ち抜ける日本をつくる!

佐藤やすき さとう

国民民主党公認 立憲民主党推薦 (兵庫県連)

私は長い間海外で仕事をしながら、日本を見つめてきました。激動する時代にあって、日本が安心して暮らせる平和で豊かな国であり続けられるためには、世界で勝ち抜ける日本をつくらなくてはなりません。

今、政治に求められるのは、この停滞した日本を動かし、再び躍動させること。そのために、時代遅れで旧態依然の政治から、時代の大きなうねりに呼応するスピード感と規模感をもった政治、若い世代からも共感を得られるような新しい時代にふさわしい政治への転換が急務です。

●初志貫徹

さとう★やすき 佐藤 SATO YASUKI

改革保守

www.satoyasuki.jp 政策はこちら↓

■プロフィール■

幼少時を米国で過ごし、神戸で育つ。六甲学院中・高、東大法学部・同大学院を経て米国ハーバード大ケネディ政治大学院卒業。国連でのインターン、欧米の投資銀行を経て、住友商事で世界のインフラ開発投資に従事し現在に至る。若松塾講師。

佐藤君とはもうかれこれ四十年近い知己になります。高校の時、彼が弁論大会で優勝したのを見て『ひょっとしたら、将来は政治家になるかも…』と思ったこともありました。その頃から、彼は世界に目を向けてたようです。そして世界へ出て、世界から日本をずっと見ていたのでしょう。現状の日本の政治・経済に相当の危機感を持ち続けていたようです。そしてそんな日本を大きく変革する強い決意で立候補したのです。私はそんな佐藤君を是非、当選させてあげたいと念願しています。

若松塾理事長 井沢伸平

和田有一朗 ゆういちろう

二十三年の地方議会の経験を活かして地方分権を目指します。

変えてはならないものは守り、変えるべきものは変えていく、維新の突破力で新たな創造!!

コロナが浮き彫りにした日本の政治の課題

維新八策 2021

- 一、「身を切る改革」と徹底した透明化 国会改革で、政治に信頼を取り戻す。
- 二、減税と規制改革、日本をダイナミックに飛躍させる成長戦略
- 三、「チャレンジのためのセーフティネット」大胆な労働市場・社会保障制度改革
- 四、多様性を支える教育・社会政策、将来世代への徹底投資
- 五、強く靭やかに国土を守る危機管理改革
- 六、中央集権の限界を突破する、地方分権と地方の自立
- 七、現実に立脚し、世界に貢献する外交・安全保障
- 八、憲法改正に正面から挑み、時代に適した「今の憲法」へ

コロナ対策全力投球

シンプルで力強い社会保障の実現

社会に合わせて制度を一から創り直す

活力を生み出す現代型の税制導入

私は自信を持って和田有一朗さんを推薦します!

日本維新の会 副代表 吉村洋文

和田有一朗さんは教育分野・子育て・青少年育成から外交・領土問題、改憲運動に至るまで幅広く地方議会で取り組み実績を残してきました。23年にわたって毎朝の駅頭における街頭活動に限らず、地域の皆さんと向き合う姿勢も私たち維新の会にとってはかけがえのない人物です。このような和田さんを是非とも維新の会の国会議員に加えたいと切に期待しております。どうぞよろしくお願いします。

日本維新の会

身を切る改革

今、日本の統治機構は大きな改革を必要としています。その改革を成功させるためには、霞が関の公務員達と目線を合わせて、綿力を上げて取り組む必要があります。そのために先ずは政治家自身が自らの身分に切り込み、本気の改革姿勢を示す。それこそが身を切る改革の意義であり全ての改革の始まりなのです。

実績 日本維新の会の議員は独自に報酬の2割削減を続け、国会で問題提起を続けた結果、ついに国会議員の報酬の2割削減が全会一致で可決されました。

教育無償化

自立する個人と、誰もが何度でもチャレンジできる社会を理想とする日本維新の会にとって、教育機会の平等は最も重要な理念です。経済格差が教育格差となり、教育格差が再び経済格差を拡大させる負の連鎖を断ち切り、努力する人が報われる社会の実現を目指します。

実績 全国に先駆けて、経済事情によって子ども達が教育を受ける機会を奪われることのないよう、大阪においては私立高校の無償化、幼児教育の無償化を実現。その後、幼児教育の無償化は国の政策としても取り入れられました。

★将来の日本を見据えた、少子化対策/子育て支援を推進!

★伝統に基づいた皇位継承を支持し、旧宮家の皇籍復帰を含めて丁寧に議論!

昭和39年生まれ/県立神戸高等学校卒/早稲田大学卒/神戸市外国語大学大学院修士課程(国際経済学専攻)修了/神戸市会議員2期/兵庫県議会議員5期

- ●NPO法人・教育再生地方議員100人と市民の会・副理事長 ●日本李登輝友の会・理事
- ●(一財)日本熊森協会・副理事長(熊を守ることをとおして森を守る自然保護団体)
- ●米国連邦政府より個人として招待を受け1カ月渡米・視察
- ●平成24年8月19日、地方議員の有志の仲間とともに尖閣諸島・魚釣島に上陸し国旗を掲げる

この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま印刷したものです。また、掲載順序はくじで決めたものです。